

市民と議員の懇談会—議会報告会 2023—アンケート結果

参加者 39名 + 手話通訳者2名 オンライン参加 13名
アンケート提出者 34名

○性別 男性 28名 女性 6名 無回答 0名

○年齢

10代以上	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	無回答
0	0	2	0	5	7	20	0

○お住まい

鶴ヶ島第一	鶴ヶ島第二	新町	杉下	長久保	栄	藤
4	4	0	2	8	2	4
南	市外	無回答				
4	5	1				

※市外:川越 5

■ 市議会報告会の内容に関して

1 議会報告会を開催したことについての評価しますか？

ア する	イ しない	ウ どちらとも言えない	無回答
34	0	0	0

2 説明の内容は、いかがでしたか？

ア 分かりやすい	イ 分かりにくい	ウ どちらとも言えない	無回答
15	3	13	3

※印刷されていない部分についても詳しく説明してほしい。

質問に対して明確な回答がないものが多い。

3 説明時間は、いかがでしたか？

ア ちょうどいい	イ 長い	ウ 短い	無回答
23	0	6	3

※どちらともいえない 結論を中心に説明にすれば短くなります。→これは質問側にも言えることです。→各自訓練が必要。そのためには場数を踏む。

4 市民と議員の懇談会を何でしましたか？

ア 市議会だより	イ 自治会回覧のチラシ	ウ 各施設のポスター	エ つるポツケ
14	9	2	1
オ 議員のチラシ配布	カ 議会ホームページ	キ 議会のX(旧ツイッター)	無回答
6	4	3	1
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・人伝て ・知人より ・鶴ヶ島市民と市議から聞いた ・口コミ ・複数集会で出会った人たちが懇談会のことを話していた。誘われてきた ・鶴ヶ島市民より誘われた 		

■ 現状の市議会について

1 あなたは、市議会に関心がありますか？

ア ある	イ 多少ある	ウ ない	無回答
23	10	0	1

2 あなたは、市議会の会議等を見たり聞いたりしたことがありますか？

ア 議場で傍聴したことがある	イ ネット中継を見ることがある	ウ ない	無回答
18	6	12	2

3 あなたは、「市議会だより」を読んだことがありますか？

ア 毎回読んでいる	イ 時々読んでいる	ウ 読んだことがある	エ 存在は知っているが、読んだことがない	オ 知らない	無回答
21	5	5	0	1	2

4 あなたは、開かれた議会という点において、鶴ヶ島市議会をどのように感じますか？

ア 開かれている	イ 開かれていない	ウ どちらかとも言えない	無回答
18	1	6	8

5 あなたは、鶴ヶ島市議会への期待について、どのように感じていますか？

ア 期待している	イ 期待していない	ウ どちらとも言えない	無回答
18	1	3	12

■ 市議会議員の選挙について

1 あなたは、市議会議員の選挙に行っていますか？

ア 毎回	イ 時々	ウ 行かない	無回答
26	0	0	8

2 投票率を向上させるには何が必要だと思いますか？(複数回答可)

ア 投票所を増やす	1
イ 期日前投票を出来る施設を増やす	5
ウ 地域、家庭、学校などが連携し、政治や選挙について理解を深める機会を増やす	14
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・何を言っても意味がないと思っている同年代がいる。話を聞いてもらっている感じを受け取れるような活動を ・市行政の内容を市民がいかに分かってもらえるかのPRが不足している ・平常時、議員さんと市民との交流が大事。その為に議員報酬をもう少し上げたら？ ・生活に直結していることを実感させる体験が必要かと ・ネット投票
無回答	10

3 あなたは、市議会議員に何を望みますか？(複数回答可)

ア 行政のチェック	イ 政策立案能力	ウ 行政と住民の橋渡し	エ 地域の課題解決力
13	9	14	16
オ リーダーシップ	カ 清廉潔白さ	キ 説得力・発言力	無回答
7	2	1	8
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・長期的な展望 ・まず第一に市民の声を聴く ・国、県の決定事項に対して、ほんとに正しいことかを精査して、不要なことは実行しない本物の目を持ってほしい 		

■ 市民と議員の懇談会－議会報告会－に対してのご意見をお聞かせください。

- ・あまりにも評論家的な意見が多かった。
- ・前向きな発言が少ない。
- ・和暦、西暦を整理した資料にしていただきたい。
- ・ハザードマップは、カラーにしてもらいたい。
- ・避難所のリーダーは誰が？・・・Q&A・・・住民各自がと書かれているが、(チェックリストを用意)→(住民に知らせる)→(市役所に知らせる)→[最終の避難場所で助け合う]こんな流れを考えてもらいたい。
- ・遊水地(池)を作ってもらいたい。(藤金の藤小学校、藤中学校の間)
- ・藤小学校は4つ5つエアコンが壊れています。真夏に壊れ、修理は冬です。キレイごとはわかりましたが、実行はされないんだと今日実感しました。このような感じだと投票率は上がらないと思います。

- ・今回の防災・減災に関心。地震や風害の二次災害である住宅火災が地域災害となるリスクが最も大きいと考える。防災対象に加えてほしい。市民住宅の建築家屋の多くが40年～50年であることから延焼拡大が予想される。
- ・質問や意見を申し上げたかったのですが、開催時間を長く設定してほしい。
- ・今日は、傍聴させていただきありがとうございました。市民から貴重な意見が多く出て、日頃の思いを代弁していただきたいと思います。市議会では、話を進めていてもらいたいと思います。高齢化が進んでいるので、日頃の生活も含めて元気に暮らせる対策を取ってほしいと思います。
- ・このような活動は、継続が大事です。そのためには、質問を確実に公表(広報)。回答は明確に。できること、できないことは期限を、課題とするものは理由を明確に。地域(自治会)と議員(担当)の事前会議を開いて整理することも一案。
- ・思ったより、活発な意見が出ていておもしろかった。一人あたりの持ち時間を制限したほうが良いかもしれない。
- ・「第3期鶴ヶ島市環境基本計画」の冊子はなぜ販売しないのですか。誰向けに作ったのですか。図書館に一冊しかありません。借りることもできません。
- ・リアルな参加者は9割に高齢の男性が占めている印象。子育て世代、20才の方も参加を促す仕掛けや環境づくり(一時預かりなど)でリアルな参加をできるようにしてほしい。どうしても目の前にいて、参加しないと周りからの意見はない意見と捉えると危惧します。
- ・市民側は撮影、録音不可は違和感有、答弁も一方的すぎないか。
- ・防災減災ではなく、予防予知の観点で、災害が起きても支障のない体制づくりを考えてください。
- ・Zoomでの視聴も可能とのこと、あらかじめ顔出しが可か不可かの承諾が必要だったのでは？
- ・テーマを1つに絞り込んで議員一人ひとりの意見を述べてもらい、住民は批判ではなく建設的な考えをのべるのが良いと思われました。
- ・時間が足りない。
- ・前回行ったのであれば、前回の要望に対する回答、報告を行ってほしい。